

令和7年5月17日(土)に実施した第一級アマチュア無線技士の試験の「法規」の問題中、問A-7の②の文章中に誤植がありましたので、問A-7については、受験者全員を正解として措置します(5点)

誤植があった問題文（下線部分）			正しい問題文（下線部分）		
A-7 次の記述は、送信装置の周波数の安定のための条件について述べたものである。無線設備規則（第15条）の規定に照らし、 内に入れるべき最も適切な字句の組合せを下の1から4までのうちから一つ選べ。 ① 周波数をその許容偏差内に維持するため、送信装置は、できる限り A によって発振周波数に影響を与えないものでなければならない。 ② 周波数をその許容偏差内に維持するため、<u>発信回路</u>の方式は、できる限り B によって影響を受けないものでなければならない。 ③ 移動局（移動するアマチュア局を含む。）の送信装置は、実際上起こり得る C によっても周波数をその許容偏差内に維持するものでなければならない。			A-7 次の記述は、送信装置の周波数の安定のための条件について述べたものである。無線設備規則（第15条）の規定に照らし、 内に入れるべき最も適切な字句の組合せを下の1から4までのうちから一つ選べ。 ① 周波数をその許容偏差内に維持するため、送信装置は、できる限り A によって発振周波数に影響を与えないものでなければならない。 ② 周波数をその許容偏差内に維持するため、<u>発振回路</u>の方式は、できる限り B によって影響を受けないものでなければならない。 ③ 移動局（移動するアマチュア局を含む。）の送信装置は、実際上起こり得る C によっても周波数をその許容偏差内に維持するものでなければならない。		
A	B	C	A	B	C
1 外圍の温度又は湿度の変化	電源電圧又は負荷の変化	気圧の変化	1 外圍の温度又は湿度の変化	電源電圧又は負荷の変化	気圧の変化
2 電源電圧又は負荷の変化	外圍の温度又は湿度の変化	振動又は衝撃	2 電源電圧又は負荷の変化	外圍の温度又は湿度の変化	振動又は衝撃
3 電源電圧又は負荷の変化	外圍の温度又は湿度の変化	気圧の変化	3 電源電圧又は負荷の変化	外圍の温度又は湿度の変化	気圧の変化
4 外圍の温度又は湿度の変化	電源電圧又は負荷の変化	振動又は衝撃	4 外圍の温度又は湿度の変化	電源電圧又は負荷の変化	振動又は衝撃